

5. ニ ュ ー ス

フランスMAUBUISSONにおけるINTERNATIONAL SYMPOSIUM ON THE PROPERTIES & APPLICATIONS OF METAL HYDRIDES V だより。

（株）鈴木商館 鈴木 讓

現地時間で5月25日から30日まで6日間にわたり開催されたシンポジウムは、盛況のうちに終わりました。

開催地モウビルンはボルドーの北西約70KMにあるリゾート地でありまして、ボルドーから車で1時間程のところでありまして、松林の中に食堂と会場となった体育館のような建物を中心に、1階建と2階建の宿泊設備の点在する設備であります。

フランスにおいてもかなりの田舎であるにもかかわらず、世界各国より多数の参加者が集まり総数250名にもなりました。その内訳の概略を申しますと、フランス59人、西ドイツ37人、日本27人、米国26人の順に以下スウェーデン、スイスその他となっております。地理的に比較的近いためか、ソビエトからも7人の参加者が来ておりました。

今回の会議の特色はその運営面から申しますと、いたってフランス的そのものと言えましょう。開催地のロケーションそのものももちろんそうですが、食事などもボリューム満点で昼食からワインが飲み放題と言うものです。最終日前夜のコンフェランスディナーにおいては、車で40分程のメドックにあるシャトーで行なわれたのですが、夜8時すぎから始まったディナーの終わったのが夜中の2時過ぎという有様です。とても日本人としては、このペースにはついていけないようなものであります。

研究発表の内容の方はと申しますと、全体的にアプリケーション関係の発表が少ない、アプリケーションに分類ではなっていない内訳は素材であったり、サーモダイナミクスであったりと言うのも目立ちました。かく言う私もFeTiとレアアースオキシドの水素吸蔵用、複合材料の発表を行なったのですが、アプリケーションのコーナーで行なったため聴衆の反応が今一つと言う所でありました。発表論文の数は210程でありその内の137件がポスターセッション、残りがオーラルセッションです。

下におもなテーマを列記いたしておきます。

1. Structural Properties
2. Dynamic of Hydrogen
3. Novel Hydride
4. Physical Properties
5. Applications

その他4テーマがおもなものであります。

以 上